

グループ活動報告

【熱測定応用研究グループ】

- (1) 主 査：小川英生（東京電機大）
- (2) メンバー：安藝初美（福岡大）、飯島美夏（長崎大）、市村裕（エスアイアイ・ナノテクノロジー）、岩橋祐輔（日本サーマル・コンサルティング）、太田充（島津製作所）、加藤英幸（産総研）、岸 證（リガク）、佐藤博（東京理工）、益田泰明（リガク）、篠田嘉雄（ブルカー・エイエックスエス）、武田和也（日本アイ・ビー・エム）、田中良平（森林総研）、西成勝好（大阪市大）、橋本壽正（東工大）、廣瀬重雄（産総研）、前園明一（アグネ技術センター）、前田洋治（東京工芸大）、馬越 淳（農業生物資源研）、山根常幸（東レリサーチセンター）、辻井哲也（パーキンエルマー・ジャパン）、竹ノ下逸郎（ティー・エイ・インスツルメント・ジャパン）、澤田順（メトラ・トレド）、高橋一好（メトラ・トレド）、米持悦生（東邦大）、中別府修（明治大）
- (3) 2008 年度活動報告：
 - 1) メンバーの更新を行った。
 - 2) 第60回および第61回熱測定講習会で、意見交換及び打ち合わせを行った。
 - 3) 第61回熱測定講習会で開催された無料公開セミナーの内容を「熱測定応用研究のページ」に投稿することを決定した。
- (4) 2009 年度活動計画：
 - 1) 年2回の熱測定講習会で、意見交換及び打ち合わせを行う。
 - 2) 第61回熱測定講習会で開催された無料公開セミナーの内容を各社1ページにまとめ、2社分ずつ「熱測定応用研究のページ」に投稿する。
 - 3) 「熱測定応用研究のページ」への投稿を呼びかける。
 - 4) 講演会またはワークショップを企画する。

【熱測定標準化作業グループ】

- (1) 主査：古賀信吉（広島大）
- (2) メンバー：阿部陽香（産総研）、小棹理子（ソニー湘北短大）、川路 均（東工大）、城所俊一（長岡技科大）、木村隆良（近畿大）、澤田 豊（東京工芸大）、清水由隆（産総研）、西本右子（神奈川大）、山崎淳司（早稲田大）、吉田博久（首都大）
- (3) 2008 年度活動報告：
 - 1) 第43回熱測定討論会において、「熱機械分析装置による熱膨張率測定に関するラウンドロビンテスト」を発表。
 - 2) 熱測定誌に「示差走査熱量計校正用標準物質としてのシクロヘキサンの妥当性に関するラウンドロビンテスト」（35巻2号）と「熱機械分析装置による固体物質の熱膨張測定に関するラウンドロビン試験」（35巻4号）を論文発表。
 - 3) 「第3回熱分析基礎講座：DSCとTMAの講義と演習－熱分析機器のための標準物質と校正方法－」を実施（2008.6.30、産総研秋葉原サイト、参加者12名）。
- (4) 2009 年度活動計画：
 - 1) 第4回熱分析基礎講座：DSCとTG-DTAの講義と演習－信頼性の高い測定のために－（2009.6.30、産総研秋葉原サイト）の企画運営。
 - 2) 熱分析装置校正のための標準物質と校正法について、諸外国の熱分析グループとの共同作業に向けた準備を開始。
 - 3) TGの質量校正および温度校正について、標準物質と校正法の検討を開始。
 - 4) 関連文献、規格リスト等の資料整理を継続。

【標準状態圧力適正化ワーキンググループ】

- (1) 主査：長野八久（阪大）
 (2) メンバー：阿竹 徹（東工大）、斎藤一弥（筑波大）、
 祖徳道夫（阪大名誉教授）、横川晴美（産総研）、吉
 田博久（首都大）
 (3) 2008 年度の活動報告：
 1) 定例会合1回（第44 回熱測定討論会会期中、つくば）
 2) CATS2008（大連）、ICCT2008（ワルシャワ）でポス
 ター発表を行い、希望者にポスターのコピーを配布した。
 3) 東京化学同人「現代化学」2008 年2月号に記事「二つ
 の”標準状態圧力”がもたらす混乱」を掲載した。別刷
 りを関係者に配布し、意見をもとめた。

(4) 2009 年度の活動計画：

- 1) 定期会合1回
 2) 標準状態圧力問題が、化学熱力学の教育・研究に関わる
 ものに広くかつ正しく認知されるように啓蒙活動が続け
 る。
 ・「現代化学」掲載の記事（2008 年2月号）に寄せら
 れた意見について、学会ホームページ等で見解を示
 す。
 ・グリーンプックの改定で、標準状態圧力に関わる部
 分の変更について解説を行う。
 ・CATS、ICCT で発表したポスターを学会ホームペ
 ージに掲載する。
 3) メンバーを若干名補充する。



熱測定討論会 講演要旨集 頒布のお知らせ

第44 回熱測定討論会講演要旨集 価格 3,150 円（税込、送料別）

会期：2008 年10 月16 日～18 日 会場：つくば国際会議場
 内容：液体・溶液・集合体・界面、熱測定基盤、磁性体・錯体、生体・医薬・食品、
 環境・エネルギー、金属・無機固体・セラミックス、高分子・有機物

第43 回熱測定討論会講演要旨集 価格 3,150 円（税込、送料別）

会期：2007 年10 月1 日～3 日 会場：札幌コンベンションセンター
 内容：熱測定基盤、磁性体・錯体、高分子・有機物、エネルギー・環境、
 生体・医薬・食品、液体・溶液、金属・無機固体・セラミックス

第42 回熱測定討論会講演要旨集 価格 3,150 円（税込、送料別）

会期：2006 年10 月7 日～9 日 会場：京都大学 吉田キャンパス
 内容：熱測定基盤、磁性体・錯体系、高分子・有機物系、生体・医薬・食品系、
 液体・溶液・集合体・界面系、無機・金属固体・セラミックス系

お申込は、下記事務局まで、(1) 書名、(2) 送付先郵便番号・住所、(3) 所属・部署、(4) 氏名、(5) 電
 話番号をご記入の上、書面にてご連絡下さい。電子メールにても受付いたしております。折り返し、現品と
 請求書をお送りいたします。見積書などご必要な方はお申込の際に記載願います。

日本熱測定学会 事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-6-7 宮沢ビル601
 TEL. 03-5821-7120 FAX. 03-5821-7439 E-mail: netsu@mbd.nifty.com